

『高萩の伝説力レンダー』より



高萩の伝説9 勝之丞 山の神

獵師の勝之丞という人がいた。まだその土地に山の神が祭られていない頃、石の上に逆さ松を植えた。根のほうを上にして、葉のほうを下にして。それじゃ根付きようがないでしょ。それなのに、お弁当を入れた丸鉢を山から転ばして、「こいつが鉄砲の弾に当たれば、松も根付くから、必ずお祭りします」と念願して丸鉢を山の上から転がして、鉄砲で撃ったら、見事命中したそうな。大した鉄砲の名人だったんですね。おかげで逆さ松はそこに根付いて、そこに神様を祭ったから、勝之丞 山の神様ということになった。(地域 大能／写真 大能の田園)



高萩の伝説12 土岳の天狗と木樵の力くらべ

土岳山に天狗が住んでいた時のこと。ある日、木樵が木を切っているときに天狗さんが出てきて、「相撲取ってくれ」というんですね。「その代わりになんでも願いをかなえてあげっから」といったんですと。そこで、相撲をとつてあげたら、天狗さんがとても喜んだそうです。翌日行ってみたら、もう3,4日分の木が切ってあったんですね。ところがそれを誰にも言うなといわれていたのに、つい村人に言ってしまった。あとで行ってみたら、ひとつも木は残っていなかった。で、その木樵は、元の平ろくの百姓になっちゃったそうです。(地域 中戸川／写真 高萩八幡宮から土岳方面を望む)



「高萩の昔話と伝説」

市歴史民俗資料館で販売中

23-7229



高萩民話の会 ほおづき
代表 会沢 悅子さん

民話をつなぐ人に聞きました

民話を語るきっかけを
教えてください。

「高萩の昔話と伝説」が教材の市民講座をきっかけに、地域の伝統や文化を多くの人に伝えたいと、平成29年に会を発足し、民話を伝え始めました。

どのように民話を伝えていますか。

お話をただ読むだけではなく、方言やなまりを交え、覚えて語る「昔語り」で伝えています。服装や場所、身振り手振りもお話をあわせて、心に沁みる民話の世界を伝えます。

民話の魅力を教えてください。

民話は、人と人とのつながりであります。心と心とをつないでくれます。民話には、ロマンがあります。民話が、世代を超えてつながっていく、これからも、そのための橋渡しをしていきます。

令和7年4月採用

市職員採用試験「“誰かのために”をこの高萩で」

まち



問合せ 総務課 ☎ 23-2119

職種	区分	採用数	受験資格
一般事務	大学卒	7名程度	H元.4/2以降に生まれ、大学卒業またはR7.3月卒業見込みの人
	短大卒		H3.4/2以降に生まれ、短期大学(高等専門学校含む)卒業またはR7.3月卒業見込みの人
	高校卒		H5.4/2以降に生まれ、高等学校卒業またはR7.3月卒業見込みの人
保健師		1名程度	S59.4/2以降に生まれ、保健師の資格を保有またはR7.3月末までに取得見込みの人
建築		1名程度	S59.4/2以降に生まれ、下記のいずれかに該当する人 ①1級または2級建築士の資格を有する ②大学で建築の専門課程を修了またはR7.3月末までに修了見込み
土木		1名程度	S59.4/2以降に生まれ、大学、短期大学(高等専門学校含む)、高等学校を卒業またはR7.3月卒業見込みで、下記のいずれかに該当する人 ①土木施工管理技士の資格を保有 ②土木を専攻 ※31歳以上は、土木業務の実務経験が直近10年中に通算5年以上の人
調理手		1名程度	S59.4/2以降に生まれ、調理師の資格を保有またはR7.3月末までに取得見込みの人
消防	大学卒	1名程度	H6.4/2以降に生まれ、大学卒業またはR7.3月卒業見込みの人
	短大卒		H8.4/2以降に生まれ、短期大学(高等専門学校含む)卒業またはR7.3月卒業見込みの人
	高校卒		H10.4/2以降に生まれ、高等学校卒業またはR7.3月に卒業見込みの人

申込方法

8/19(月)までに電子申請、郵送または総務課窓口へ申し込み。

※郵送の場合は、簡易書留で8/19(月)必着

1次試験

9/22(日)

基礎能力試験、適正検査、作文
専門試験(建築・土木のみ)、体力試験(消防のみ)

2次試験

10月下旬～11月上旬

口述試験、ストレス耐性テスト

会場
市役所

先輩職員の声



企画財政課 杉本 ひろや
滉弥

民間企業で就職後、培った経験を故郷の高萩へ還元したい気持ちから転職。

現在は、予算編成や執行管理、財源の一部の交付税を確保するための業務を行っています。自然豊かなこの高萩でぜひ一緒に働きませんか。



高齢福祉課 木川 さおり
紗央莉

病院での看護師経験から、疾病予防の大切さを感じて保健師として入庁。

高齢者の相談対応や介護予防業務を通じて、市民の皆さんや専門職の方々と関わり、やりがいとともに、人として自分の成長も感じています。



高萩消防署 細金 むぎ
麦

「やるべきは集中してやる、休憩はしっかり休む」と、メリハリがはつきりとしている職場です。

火災などの災害に備えて、訓練を繰り返し行い、高萩が安全・安心な街になるよう、日々精進しています。